

Mac OS 10.5 用 インストール手順

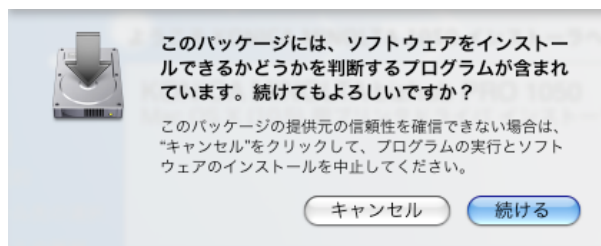
Mac OS 10.5(以降 10.5)プリンタードライバのインストールは、次の手順で行います。
インストールは、必要な権限を持ったシステム管理者が行うことをお勧めします。

ご注意

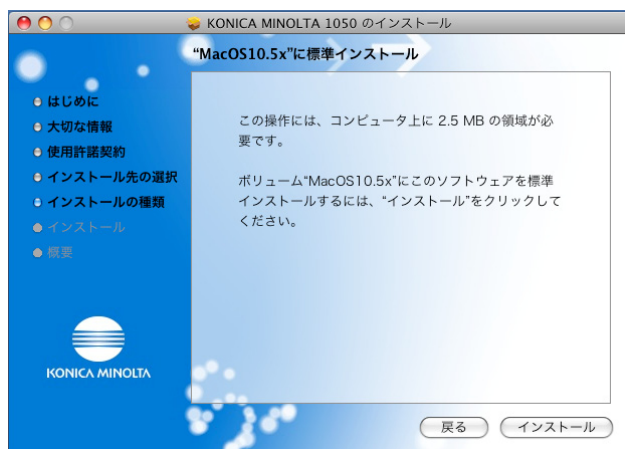
- ✓ ここで使用するインストール用ファイル(pkg ファイル)は 10.5 専用です。10.4 以前のバージョンには使用しないでください。
- ✓ インストール先のボリューム HDD に、10.4 以前のドライバが既にインストールされている場合は、先に「アンインストール手順」の手順 1～5 を行ってからインストールを行ってください。

① プリンタードライバのインストール

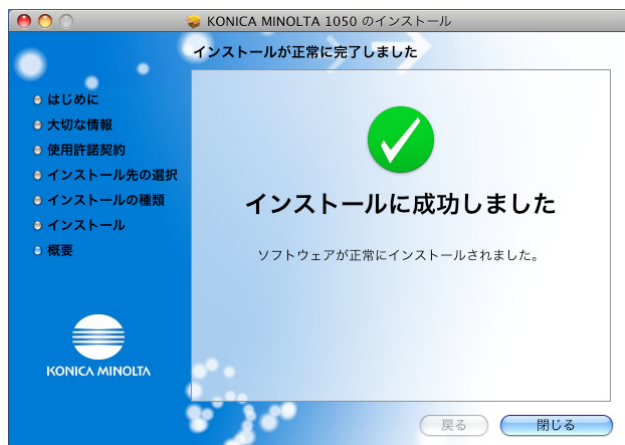
1. Macintosh を起動します。
→起動しているアプリケーションがあれば、全て終了しておきます。
2. 圧縮されているファイルを解凍します。
3. フォルダ内にある、[KONICAMINOLTA_1050_105.pkg]をデスクトップ上にコピーします。
4. pkg ファイルをダブルクリックします。
5. インストールを実行するかというメッセージボックスが表示されますので、[続ける]をクリックします。



6. 後は、「インストール」画面が表示されるまで、画面の指示に従って[続ける]をクリックします。
→途中、管理者名とパスワードを要求されますので入力してください。管理者名とパスワードはネットワーク管理者にお問い合わせください。
7. [インストール]をクリックします。プリンタードライバがコンピューターにインストールされます。



8. [閉じる]をクリックします。



以上で、プリンタードライバのインストールは完了です。
続いて、プリンターの選択と接続を行います。

② プリンターの選択と接続

OS10.5 は、AppleTalk、LPR(LPD)、IPP で接続できます。

本機のネットワーク設定(コントローラ NIC)を行ったあと、「プリントとファクス」で使用するプリンターとして選択すると、印刷が可能になります。

■ AppleTalk を設定する

本機の AppleTalk 設定

本機の「AppleTalk 設定」で AppleTalk を使用可能に設定し、プリンター名を入力しておきます。
(デフォルトで任意のプリンター名が用意されております。)

参照)

本機の AppleTalk 設定に関しては、「ユーザズガイド POD 管理者編 第 5 章」をごらんください。

コンピュータ(Macintosh)の AppleTalk 設定

接続している Macintosh で AppleTalk を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



3. 「内蔵 Ethernet」を選択し、[詳細]をクリックします。
4. 「AppleTalk」タブをクリックし、「AppleTalk を有効にする」チェックボックスを ON にします。



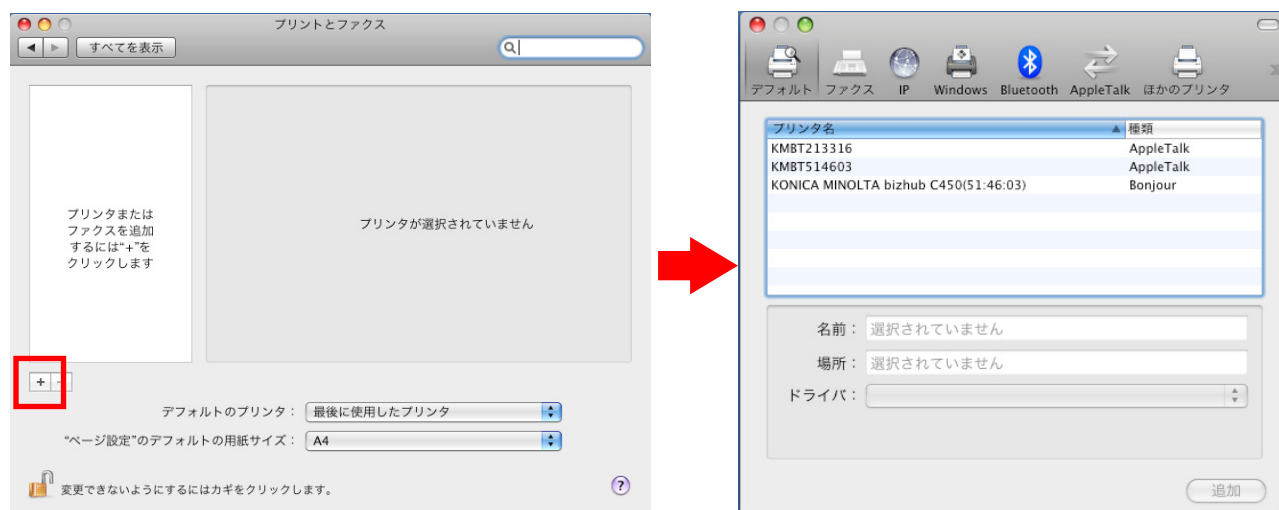
5. [OK]をクリックします。
6. [適用]ボタンをクリックします。
7. 画面左上のクローズボタン[×]をクリックします。
※ワンポイントアドバイス)
「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

プリンターの追加

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。



3. 画面左下にある[+]をクリックします。

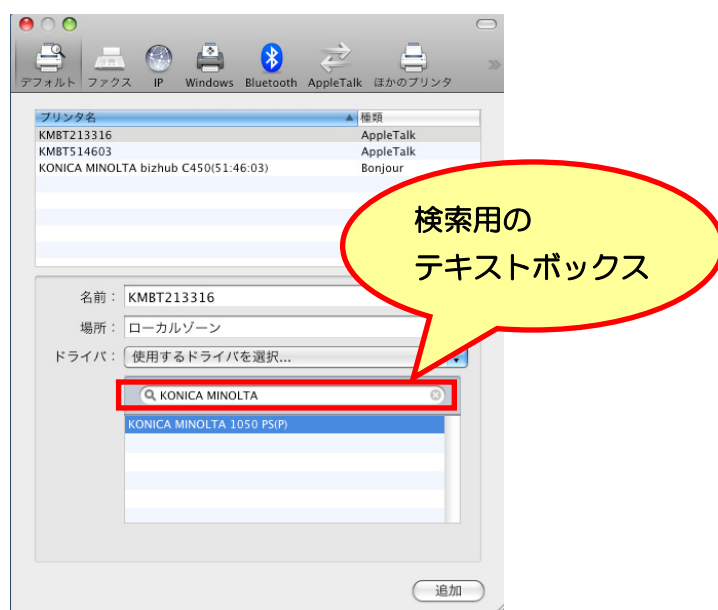


4. 接続されているプリンターが検出されますので、「デフォルト」タブから目的のプリンター名と接続 (AppleTalk) を選択します。

※ワンポイントアドバイス)

「AppleTalk」タブからでも設定が可能で、画面上に検出されたプリンターから目的のプリンター名を選択します。

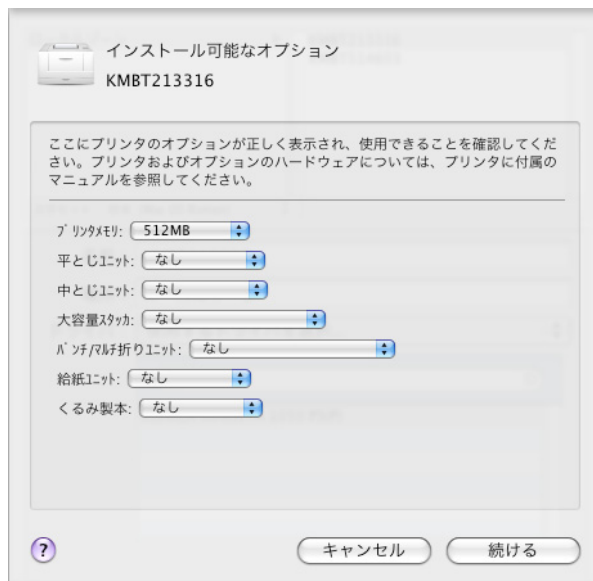
5. 画面下の「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

6. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

7. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



■ LPR を設定する

本機の TCP/IP および LPD 設定

LPR 印刷を利用する場合は、本機の「TCP/IP」で IP アドレスが正しく入力されていることを確認してください。次に「LPD」で LPD を「有効」に設定します。

参照)

本機の TCP/IP および LPD 設定に関しては、「ユーザズガイド POD 管理者編 第 5 章」をごらんください。

コンピューターの TCP/IP 設定

接続している Macintosh で TCP/IP を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



3. 「内蔵 Ethernet」を選択し、該当する「構成」を選択します。構成エリアから使用するコンピュータの IP アドレスの取得方法を選択します。
必要であれば、IP アドレスやサブネットマスクなどを設定します。



※ワンポイントアドバイス)

[詳細]をクリックし、「TCP/IP」タブからも IP アドレスなどを設定することができます。

4. [適用]をクリックします。
5. 画面左上のクローズボタン[×]をクリックします。

※ワンポイントアドバイス)

「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

プリンターの追加

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。



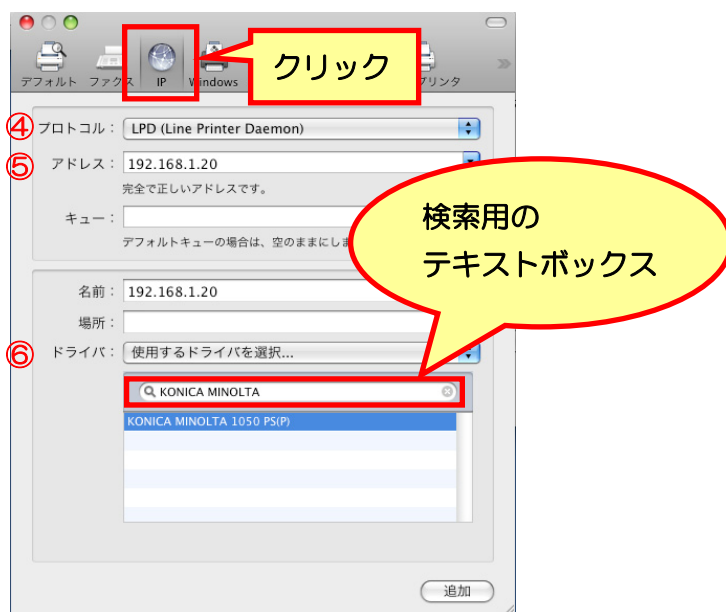
3. 画面左下にある[+]をクリックします。



4. 「IP」タブをクリックし、「プロトコル」を「LPD(Line Printer Daemon)」に設定します。

5. 「アドレス」に出力デバイスの IP アドレスを入力します。

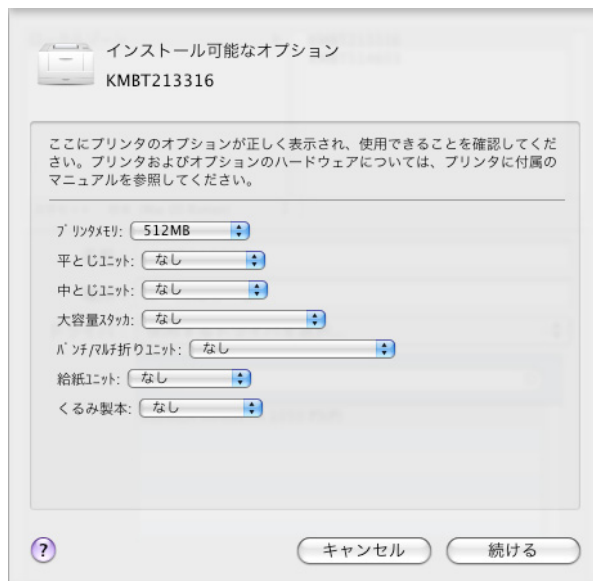
6. 画面下の「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

7. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

8. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



■ IPP を設定する

本機の TCP/IP および IPP 設定

IPP 印刷を利用する場合は、本機の「TCP/IP」で IP アドレスが正しく入力されていることを確認してください。次に「IPP」で IPP を「使用する」に設定します。

参照)

本機の TCP/IP および IPP 設定に関しては、「ユーザズガイド POD 管理者編 第 5 章」をごらんください。

コンピューターの TCP/IP 設定

接続している Macintosh で TCP/IP を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



3. 「内蔵 Ethernet」を選択し、該当する「構成」を選択します。構成エリアから使用するコンピュータの IP アドレスの取得方法を選択します。

必要であれば、IP アドレスやサブネットマスクなどを設定します。



※ワンポイントアドバイス)

[詳細]をクリックし、「TCP/IP」タブからも IP アドレスなどを設定することができます。

4. [適用]をクリックします。
5. 画面左上のクローズボタン[×]をクリックします。

※ワンポイントアドバイス)

「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

プリンターの追加

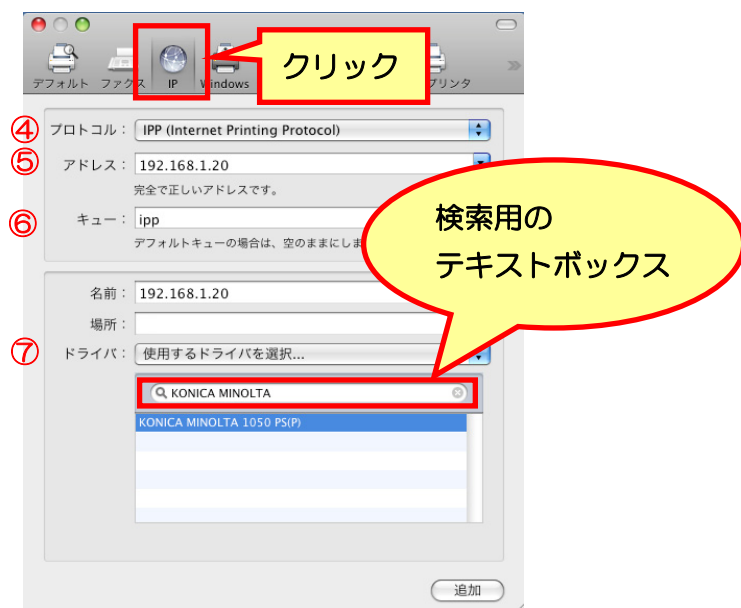
1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。



3. 画面左下にある[+]をクリックします。



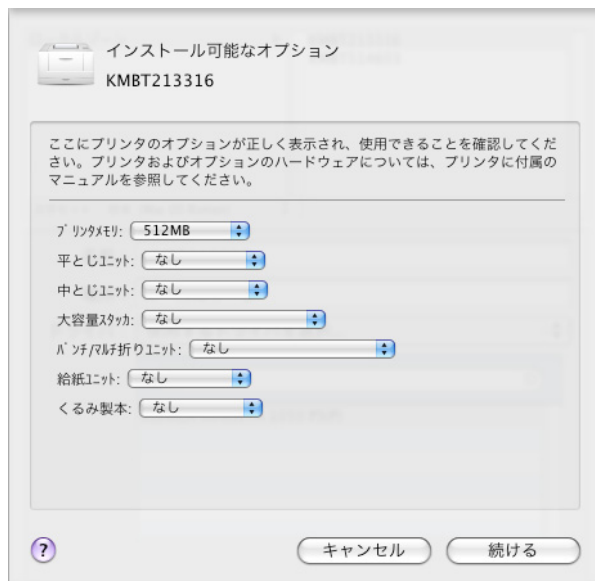
4. 「IP」タブをクリックし、「プロトコル」を「IPP(Internet Printing Protocol)」に設定します。
5. 「アドレス」に出カデバイスの IP アドレスを入力します。
6. 「キュー」に「ipp」と入力します。
7. 「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

8. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

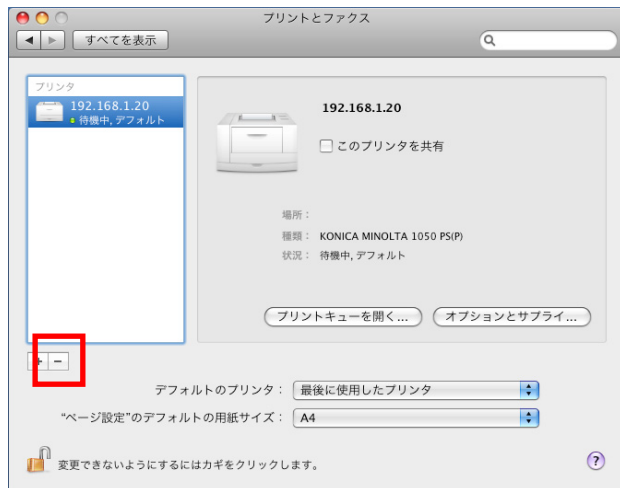
9. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



Mac OS 10.5 用 アンインストール手順

Mac OS 10.5(以降 10.5)プリンタードライバのアンインストールは、次の手順で行います。
プリンタードライバをアップデートする時は、必ず下記手順(特に1～5)を行ってください。
アンインストールは、必要な権限を持ったシステム管理者が行うことをお勧めします。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。
3. 削除するプリンター名を選択し、画面左下にある[-]をクリックします。



4. 確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。
選択したプリンターが削除されます。
5. 画面左上にある、クローズボタン[×]をクリックし、「プリントとファクス」を閉じます。

手順6以降は、不要なファイルを削除したい方のみご利用ください。行わなくても問題ありません。

6. インストールしたHDD内にある、「ライブラリ」-「Printers」-「PPDs」-「Contents」-「Resources」内にある「KONICAMINOLTA1050.gz」ファイルを、「ゴミ箱」へドラッグします。
7. 「ライブラリ」-「Printers」-「KONICAMINOLTA」内にある「1050」フォルダを、「ゴミ箱」へドラッグします。
8. 「ライブラリ」-「Receipts」内にある「KONICAMINOLTA_1050_105.pkg」ファイルを、「ゴミ箱」へドラッグします。
9. コンピューターを再起動します。

以上で、プリンタードライバのアンインストールは完了です。